

小牧市ごみ処理基本計画の進捗状況について（追加報告）

書面開催とした第1回審議会資料内で、集計が間に合わなかった「再資源化率」について下記のとおり報告いたします。

《再資源化率》（ごみ処理基本計画 P.24）

項目	R1実績	R2実績	目標値	達成度
★再資源化率	37.0%	36.7%	37.8%以上	○

【再資源化率が下降した理由】

- ・家庭系ごみ、資源の排出量については、コロナウイルス感染症対策の影響により、家庭で過ごす時間が増加したことから 306 t の増加となった。
- ・事業系ごみについては、コロナウイルス感染症対策によるテレワーク等の影響もあってか、235 t の減少となり、埋立てごみを含むごみ・資源の総排出量は 8t の増加となった。
- ・資源については、本市が回収を推進している剪定枝類にあっては、97 t の増加、雑がみにあっては、95 t の増加と大きく増加した。
- ・しかしながら、その他の古紙・古布（新聞、雑誌、段ボール、紙パック、古布）にあっては、近年のペーパーレス化並びにコロナウイルス感染症対策における休校等の影響による紙の流通量の減少、民間の古紙コンテナの増加による排出機会の多様化により、特に子供会等による集団回収量が 634 t の減少（対前年比 48%）と大きく減少したことにより、総資源回収量は △176t と減少した。

（過去5年間の推移）

	H28	H29	H30	R1	R2
再資源化率（%）	36.7%	35.6%	36.6%	37.0%	36.7%
県内順位	1位	1位	1位	1位	未発表
全国順位 （人口10～50万人）	8位	8位	7位	6位	未発表

【参考】令和2年度のごみの排出量及び資源化量（前年度比較）

表1 ごみの排出量（分母）：単位（t）

	R1	R2	差（R2-R1）	割合
家庭系ごみ	24,940	25,530	590	102.4%
内燃やすごみ	21,095	21,454	359	101.7%
家庭系資源（※）	7,799	8,280	481	106.2%
内雑がみ	668	763	95	114.2%
内剪定枝	1,172	1,269	97	108.3%
事業系ごみ	10,328	10,149	-179	98.3%
事業系資源（※）	4,235	4,179	-56	98.7%
集団回収（※）	2,062	1,297	-765	62.9%
計（埋立ごみ含む）	49,608	49,616	8	100.0%

（※）資源化対象。表2で再掲

表2 資源化量（分子）：単位（t）

	R1	R2	差（R2-R1）	割合
エコル資源化（スラグ等）	4,274	4,438	164	103.8%
家庭系資源	7,799	8,280	481	106.2%
事業系資源	4,235	4,179	-56	98.7%
集団回収	2,062	1,297	-765	62.9%
計	18,370	18,194	-176	99.0%